

ICOM

ご注意と保守について

特定小電力トランシーバー

IC-4110

IC-4110D

安全上のご注意（安全にご使用いただくために、必ずお読みください。）

- ◎**使用者、および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。**
- ◎**次の「△ 危険」、『△ 警告』、『△ 注意』の内容をよく理解してから本文をお読みください。**

△危険	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者、および周囲の人が、死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
△警告	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者、および周囲の人が、死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
△注意	これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

■ 共通(無線機、バッテリーパック、充電器)

△ 警告

- ◎**下記の事項を守らないと、発熱、感電、けが、発火、液もれ、発煙、破裂、故障の原因になります。**
- 分解、改造しないでください。
- 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常がある場合は、使用しないでください。すぐに電源を切り、煙が出なくなるのを確認したらお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

△ 注意

- ◎**下記の事項を守らないと、変形、変色、火災、故障、感電、破損、けがの原因になります。**
- 直射日光の当たる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など温度変化の激しい場所には設置しないでください。
- 製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)を絶対に使用しないでください。ケースが変質したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。
- ふだんは乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。

<p>本書では、本製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項、充電のしかたなど保守について説明しています。</p> <p>通話に関する基本操作については、別紙の「ご利用ガイド」をご覧ください。</p> <p>お読みになったあとは、いつでも読める場所に保管してください。</p>
--

免責事項について

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ 無線機本体

△ 危険

引火性ガスの発生する場所では、絶対に使用しないでください。引火、火災、爆発の原因になります。

△ 警告

- ◎**民間航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、これらの関連施設周辺では絶対に使用しないでください。**交通の安全や無線局の運用などに支障をきたす原因になります。運用が必要な場合は、使用する区域の管理者から許可が得られるまで電源を入れないでください。
- ◎**電子機器の近く(特に医療機器のある病院内)では絶対に使用しないでください。**電波障害により電子機器が誤動作、故障する原因になりますので、電源を切ってください。
- ◎**指定以外のバッテリーパックを使用しないでください。**火災、感電、故障の原因になります。
- ◎**大きな音でヘッドホンやイヤホンなどを使用しないでください。**大きな音を連続して聞くと、耳に障害を与える原因になります。
- ◎**アンテナを持って本体を振り回したり、投げたりしないでください。**本人や他人に当たってけがや故障、および破損の原因になります。

△ 注意

- ◎**電気・電子機器の動作に障害を与える場合は、送信しないでください。**テレビやラジオなどに受信障害を与えたり、プレーカーなどの機器が誤動作したりする原因になることがあります。
- ◎**下記の事項を守らないと、けが、故障の原因になります。**
 - マイクロホンを接続するときは、指定以外のマイクロホンを使用しないでください。
 - 製品の上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。
 - 水や海水などの液体でぬらさないでください。
 - −10℃～+50℃以外の環境では使用しないでください。

■ バッテリーパック(別売品)

△ 危険

- ◎**下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、感電、発火、発煙、やけどの原因になります。**
- 弊社指定の充電器での充電、および無線機の使用について厳しい検査をしていますので、弊社指定以外の無線機や充電器、およびそれ以外の用途には使用しないでください。
- バッテリーパックからもれ出した液が目に入ったときは、こすらないでください。失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流したあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 金属類(針金、ネックレス、鍵など)や導電性のあるものをバッテリーパックの上に放置したり、バッテリーパックといっしょに持ち運んだりしないでください。
- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
- バッテリーパックの端子にハンダ付けをしないでください。
- バッテリーパックの端子間を針金などの金属類で接続しないでください。
- 火やストーブのそば、車内や炎天下など、高温になる場所での使用、充電、放置はしないでください。
- 単体で水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
- コンクリートなどのかたい床に落としたり、強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- バッテリーパックを電源コンセントや、車のシガレットライターなどに接続しないでください。
- 分解や改造は、絶対にしないでください。

△ 警告

- ◎**下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、発火、けがの原因になります。**
- 充電完了後、長いあいだ充電器に入れたままにしないでください。
- 指定時間を経過しても充電を完了しないときは、ただちに充電を中止してください。
- バッテリーパックの上に工具などの金属や導電性のあるものを置いたり、落下させたりしないでください。
- 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。
- 電子レンジや高圧釜などに入れたり、電磁調理器の上に置いたりしないでください。
- バッテリーパックからもれ出した液が皮膚や衣服に付着したときは、放置しないでください。皮膚に障害を与えるおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- バッテリーパックは、ぬれた状態で無線機や充電器に装着しないでください。
- テープを巻きつけたり、加工したりしないでください。バッテリーパックから、ガスが発生することがあります。

△ 注意

- ◎**下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、発火、サビ、変形の原因になります。**
- 0℃～40℃以外の環境では充電しないでください。
- −10℃～+50℃以外の環境では使用しないでください。
- 無線機を使用しないときは、必ず電源を切ってください。
- 寒い屋外や冷えた状態で充電しないでください。
- ◎**下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、発火、サビの原因になります。**
- バッテリーパックを満充電にした状態、または完全に使い切った状態で長期間放置しないでください。長期間バッテリーパックを保管する場合は、の状態を表示するまで使用して、無線機から取りはずし、下記の温度範囲で湿気の少ない場所に保管してください。約1ヵ月：−20～+45℃約3ヵ月：−20～+35℃約1年　：−20～+25℃

■ 充電器(別売品)

△ 危険

- ◎**下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、火災、感電、故障の原因になります。**
- 弊社指定以外のバッテリーパックを充電しないでください。BP-258専用の充電器です。
- 充電器(BC-180/BC-181)には、弊社指定以外のACアダプターを使用しないでください。
- 分解や改造をしないでください。また、ご自分で修理しないでください。

△ 警告

- ◎**下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、火災、感電、故障、けがの原因になります。**
- BC-181(2口タイプ充電器)は、6台以上連結して充電しないでください。連結して充電できるのは、最大5台です。
- 電源ケーブルや接続ケーブルの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。
- 電源ケーブルや接続ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 充電器の充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。
- 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。
- ぬれた手で電源プラグや機器に絶対に触れないでください。
- 電源ケーブルや接続ケーブルに傷がある、またはACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 充電器に水を入れたり、ぬらしたりしないでください。また、水にぬれたときは、使用しないでください。

△ 注意

- ◎**下記の事項を守らないと、発熱、液もれ、火災、感電、故障、サビ、性能低下の原因になります。**
- 0℃～40℃以外の環境では充電しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所や、風通しの悪い場所には置かないでください。
- 充電後や充電しないときは、ACコンセントからACアダプターを抜いてください。
- 電源ケーブルを抜き差しするときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。
- 水や海水などの液体でぬらさないでください。

バッテリーパックの特性と寿命について

- ◎**バッテリーパックは、消耗品です。**充電できる回数は、300回～500回が目安です。
- ◎**使用せずに保管しているだけでも、劣化が進行します。**
- ◎**劣化がはじまると、充電が完了しても運用時間が短くなります。**
- ◎**充電が完了しても、運用時間が極端に短くなったときは寿命です。**無線機の性能を十分活用するため、長くても5年以内の交換をおすすめします。

バッテリーパックの膨らみについて

- 下記の**ような環境や条件で使用**をつけると、**バッテリーパックの性質や特性により、内部が劣化し膨張することがあります。**
- ◎ひんぱんに充電している
- ◎満充電直後でも再充電している
- ◎高温な場所で使用・保管している
- ◎本書で説明する充電方法と異なる
- バッテリーパックが膨張した場合は、劣化に伴う寿命ですので、新しいものと交換してください。

安全上のご注意(つづき)

アルカリ乾電池を使用時のご注意

- ◎ 単3形アルカリ乾電池以外の乾電池や単3形の充電用電池を入れて使用しないでください。
- ◎ 同じ種類の新しいアルカリ乾電池を使用してください。新しいアルカリ乾電池と使用済みのアルカリ乾電池を混ぜて使用すると発熱の原因になることがあります。
- ◎ 電池の極性 ⊕(プラス)、⊖(マイナス)に、ご注意ください。
- ◎ アルカリ乾電池の電圧が、本製品の動作範囲以下になると、電源が切れます。
- ◎ アルカリ乾電池の端子部にゴミやホコリが付着すると、正常に使用できないことがあります。各端子は、乾いた布などで定期的にふいてください。
- ◎ 充電、ハンダ付け、分解、改造しないでください。
- ◎ アルカリ乾電池の端子間をショートさせないでください。
- ◎ 金属類(針金、ネックレス、鍵など)とアルカリ乾電池をいっしょに持ち運んだり、放置したりしないでください。
- ◎ 長時間使用しない場合は、液もれのおそれがありますので、アルカリ乾電池を取りはずしてください。また、電池のアルカリ液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着したりしたときは、こすったり、触れたりしないでください。失明、皮膚障害のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流したあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- ◎ 水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。
- ◎ 火やストーブのそば、車内や炎天下など、高温になる場所での使用、または放置をしないでください。
- ◎ テープを巻きつけたり、加工したりしないでください。アルカリ乾電池から、ガスが発生することがあります。
- ◎ 電池を交換するときは、すべての電池を同時に交換してください。また、種類の異なる電池を混ぜて使用したり、新しい電池と古い電池を混ぜたりして使用しないでください。
- ◎ 乾電池に記載されている注意事項も、併せてお読みいただき、正しくご使用ください。

電波法上のご注意

- ◎ 本製品は、電波法に基づいて、技術基準適合証明(工事設計認証)を受けた製品です。ご自分で分解や改造をしないでください。
- ◎ 他局の通信を妨害することや、通話の内容をほかにもらし、これを窃用することは、かたく禁じられています。
- ◎ 使用できるのは、日本国内に限られています。

電磁ノイズについて

以下に示すようなインバーター回路内蔵の電子機器の近くで使用すると、電磁ノイズの影響を受けて、正常に受信できないことがあります。

【インバーター回路内蔵のおもな電子機器】

- ◎ LED照明器具
- ◎ 電磁調理器
- ◎ 給湯器
- ◎ 自動車に搭載された電子機器
- ◎ 太陽光発電装置

アフターサービスについて

取扱説明書にしたがって、もう一度、本製品の設定などを調べていただき、それでも異常があるときは、次の処置をしてください。

保証期間中は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。

保証期間後は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●保証書について

保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

●弊社製品の技術的なお問い合わせ先について

お買い上げいただきました弊社製品にご不明な点がございましたら、下記のサポートセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先

アイコム株式会社 サポートセンター
0120-156-313 (フリーダイヤル)
◆ 携帯電話・PHS・公衆電話からのご利用は、
06-6792-4949 (通話料がかかります)
受付(平日 9:00~17:00)
電子メール: support_center@icom.co.jp
アイコムホームページ: <http://www.icom.co.jp/>

●弊社製品の故障診断、持ち込み修理などの修理受付窓口は、弊社ホームページ <http://www.icom.co.jp/> をご覧ください。

付属品について

- ◎ ベルトクリップ
- ◎ 保証書
- ◎ ご注意と保守について(本書)
- ◎ ご利用ガイド

ベルトクリップのはずしかた

指をかけてはずしてください。取り付けるときは、図のように“カチッ”と音が鳴るまで挿入口に差し込んでください。



アンテナの使いかた

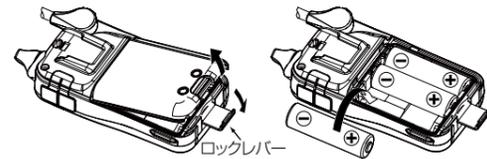
通話するときには、必ずアンテナを立ててください。アンテナを折りたたんでおくと、十分な性能を発揮できません。



電池の入れかた

電池カバーを取りはずし、市販の単3形アルカリ乾電池を3本入れます。

- ※ 先にベルトクリップをはずすと、入れやすくなります。
- ※ プラス(⊕)とマイナス(⊖)を間違えないようにご注意ください。
- ※ アルカリ乾電池以外の乾電池や単3形の充電用電池を入れて使用しないでください。



乾電池装着時のご注意

本製品は電源を“OFF”にしても、常に微電流が流れています。アルカリ乾電池が消耗する原因になりますので、本製品を使用しないときは必ずアルカリ乾電池を本体から取りはずしてください。

バッテリーパックの取り付け(別売品)

ご購入後、はじめて、ご使用になるときは、必ずバッテリーパックを充電してください。

- ※ 先にベルトクリップをはずすと、着脱しやすくなります。



ご注意

無線機からバッテリーパック(BP-258)をはずすときは、必ず先に無線機の電源を切ってください。

運用時間

単3形アルカリ乾電池 : 約80時間
バッテリーパック(BP-258) : 約27時間30分

[条件] 別売品のHM-186L使用時、10mWで送信1、受信1、待ち受け8の割合で繰り返し使用

- ※ 乾電池の運用時間は、種類(製造元など)によって異なります。
- ※ いつもより発熱しているなどバッテリーパックに異常があると思われるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

電池の残量表示

電池の残量が少なくなると、電池マークが点滅します。極端に少なくなると“Lo”表示が点滅して、ピープ音が鳴ったあと、電源が切れます。

- ※ “Lo”表示中は、すべてのキー操作が無効になります。
- ※ 点滅したら、乾電池はすべて新しい電池と交換し、バッテリーパックは指定の充電器で充電してください。

■電池残量の意味



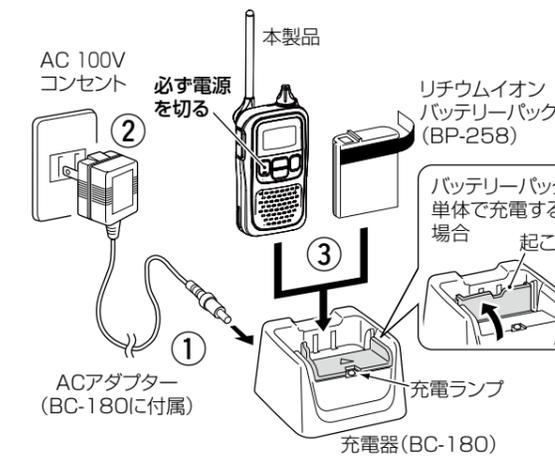
■電池の残量が極端に少ないとき



充電のしかた(別売品)

ご注意

- ◎ バッテリーパックを無線機本体に装着したまま充電するときは、必ず無線機の電源を切って充電してください。
- ◎ 充電しないときや充電完了後は、安全のためACアダプターをACコンセントから抜いてください。



ランプと充電時間

名称	BC-180(一口充電器)
充電中	橙色に点灯
充電完了	緑色に点灯
充電時間	約5時間30分 ※バッテリーパックの状態により異なります。
安全タイマー*	8時間

* 充電開始から約5.5時間経過しても充電完了しない場合でも、充電開始から8時間経過すると、安全タイマーによりバッテリーパックへの電源供給を強制的に停止します。